

名称 (仮称) 平和資料館展示設計業務委託 実施設計	チェック +	日付	設計	備考	図面名称 概要版 平面図	縮尺 S=N.S A3	図面番号 1
----------------------------------	-----------	----	----	----	--------------------	-------------------	-----------



イメージグラフィック

プロローグ ゾーンサイン
ごあいさつ、展示趣旨
展示室案内図

解説グラフィック
5市と北九州市、年表

ゾーンサイン
大テーマ解説
戦前の北九州

コーナーサイン
中テーマ解説
発展する北九州

実物資料展示
展示ケース

ハンズオンテーブル
北九州のまち！
今と昔を比べてみよう！
〈まちなみ今昔アルバム〉



画像検索装置
興味のある分野について
より深く知ることができる

立体グラフィック
発展する北九州を再現

名称 (仮称) 平和資料館展示設計業務委託 実施設計	チェック +	日付	設計	備考	図面名称 概要版 常設展示室	縮尺	図面番号 3
----------------------------------	-----------	----	----	----	----------------------	----	-----------

■戦前の北九州(造兵廠)

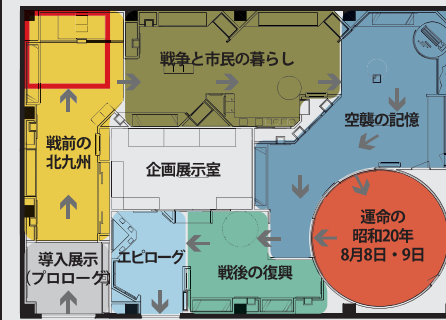
兵器の製造風景等の映像と工場模型への投影を行うプロジェクションマッピング。 小倉陸軍造兵廠の全貌をリアルな立体感で再現する。

戦前の北九州

日本を代表する工業都市として、北九州地域が発展する中で、陸軍の師団や軍需施設が置かれたことを紹介する。

〈小倉陸軍造兵廠の誕生〉

小倉陸軍造兵廠が設置された経緯・背景や、設置されたことによる影響、従業員の作業の様子を紹介する。

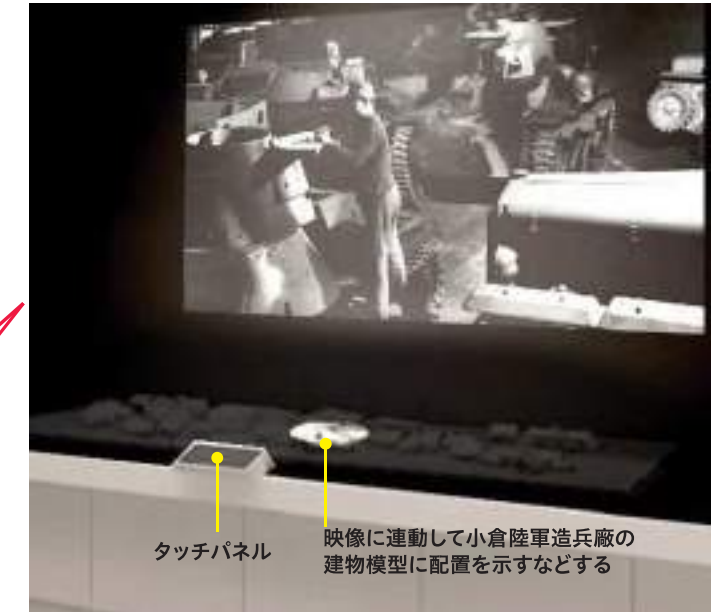


小倉陸軍造兵廠のプロジェクションマッピング

映像+模型
(プロジェクション
マッピング映像)

小倉陸軍造兵廠の規模や成り立ち、工場の様子を工場模型に映像を投影(プロジェクションマッピング手法)することにより解説する。

イメージ



■プロジェクションマッピングシステム概要

小倉陸軍造兵廠の工場模型(白模型)に、上部からプロジェクターによる映像投影を行う。

映像は2つのコンテンツから選択

①《小倉陸軍造兵廠の成り立ち》

各工場にスポットライトを当てながら、工場に関連する古写真を背面のスクリーンに投影。工場の成り立ちや製造された兵器について解説する。

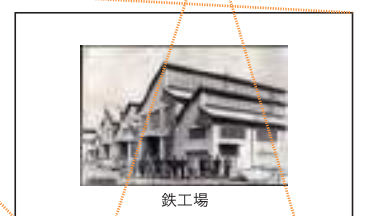
②《小倉陸軍造兵廠を見る》

手元のタッチパネルに表示された工場の平面図にある工場を来館者が選択すると、それぞれの工場に関連した情報が紹介される。

壁面スクリーン投影用
プロジェクター

白模型投影用
プロジェクター

壁面投影



白模型投影



●例：
待機画面では小倉陸軍造兵廠の規模を把握できるよう、現在の勝山公園の地図を模型に投影。

タッチパネル

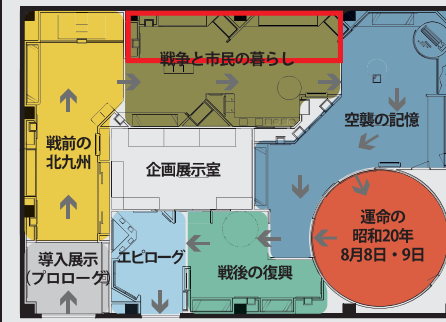
戦時下の暮らしを伝える日用品等の実物展示や実物資料を効果的に見せる 紗幕展示。戦争によって大きく変わった市民の暮らしを感じる。

戦争と市民の暮らし

戦時下の銃後を守った市民の暮らしや子どもたちの遊び、学校生活を紹介します。

<市民の暮らし>

出征する兵士たちと戦時下の統制と節約の中で生きた市民の暮らしを知る。



出征や統制下の暮らしに関する資料

実物資料

現在、戦時資料展示コーナーなどに保管されている市民から寄贈された様々な実物資料を展示。



千人針は、出征する兵士の無事を祈願したお守りとして作られた。銃後の人々が思いを込めてひと針ひと針縫いつけた。



【映像装置】国防婦人会

資料読み解きケース(映像)

出征する兵士と国防婦人会の活動について、衣類の実物展示と映像を連動させて解説する。資料が透けて見える紗幕に投影する演出手法を用いる。



実物資料+映像で
出征兵士、国防婦人会について紹介。

イメージ



■戦争と市民の暮らし(戦争と子どもたち)

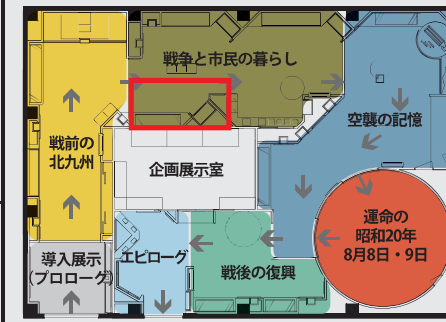
学校生活や遊び等に関する実物資料と映像が連動した解説展示。
来館する子どもたちが、戦時下を生きる子どもたちの日常を身近にとらえる。

戦争と市民の暮らし

戦時下の銃後を守った市民の暮らしや子どもたちの遊び、学校生活を紹介します。

〈戦争と子どもたち〉

戦争の激化と物資不足に伴い、大きく変わった子どもたちの生活等を理解する。



戦前・戦中・戦後の教科書

資料
読み解き
ケース
(映像)

戦前・戦中・戦後の教科書を展示し、教科書の内容が世相を反映したものであることを伝える。実物資料展示にあわせ、映像を通じ教科書にまつわる市民の体験等を紹介する。



イメージ

子どもたちの遊び道具

実物資料

防火双六やおもちゃ、当時の雑誌記事などを通じて、戦時中の子どもたちの暮らしや空襲にまつわる資料について解説する。



大日本防火思想振興会刊「防火双六」

名称 (仮称) 平和資料館展示設計業務委託 実施設計	チェック +	日付	設計	備考	図面名称 概要版 常設展示室	縮尺	図面番号 6
----------------------------------	-----------	----	----	----	----------------------	----	-----------

■戦争と市民の暮らし(市民の暮らし)

生活の基礎となる衣食住を感じることができる暮らしの再現展示。
日々の暮らしが戦争ととなりあわせにあったことを実感する。

戦争と市民の暮らし

戦時下の銃後を守った市民の暮らしや子どもたちの遊び、学校生活を紹介します。

〈戦争と子どもたち〉

戦争の激化と物資不足に伴い、大きく変わった子どもたちの生活等を理解する。



戦時中の暮らしの再現展示

再現展示

戦時中の一般家庭が生活した室内の情景再現から、暮らしの道具、食事、空襲への備えなど、当時の人々の暮らしについて理解を深める。

□情景再現の例



戦時中の衣服

参加体験型映像

戦時中の衣類を擬似的に着る体験を通して、当時の雰囲気を感じ取るとともに、戦時中の衣類に関する理解を深める。

体験の流れ(案)

- ①来館者がモニターの前に立ち全身を撮影
- ②背景と衣服を選択
- ③合成画像が完成



スクロール／画像情報検索
5市と北九州市、年表

名称 (仮称) 平和資料館展示設計業務委託	チェック +	日付	設計	備考	図面名称 概要版	縮尺	図面番号 7
実施設計					常設展示室		